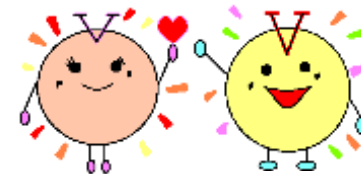


いなべ市ボランティアセンターだより

Vol.27



令和4年度の事業報告

講演会 防災・災害に関する講演会

●開催時期:令和5年3月

災害対応 NPO「MFP」代表松山氏をお招きして、『「災害を知り、ともに備える」～助け合える いなべ市になろう』をテーマにお話ししてもらいました。災害の知識獲得や災害ボランティアセンターについて学ぶことができました。



催し

食品ロス削減に向けた取り組み

●開催時期:令和4年4月、8月、12月

みんな食堂を実施する3団体や企業等と協働して行いました。『食べられるのに捨てられる食品を減らそう』、『食品を必要とされる方にお渡ししたい』という思いで活動しています。

実施にあたっては、市内外の方々や企業よりたくさんのご寄付をいただきました。ありがとうございました。



食に関する公式 LINE

講演会 傾聴講演会

●開催時期:令和5年2月

NPO 法人日本傾聴ボランティア協会事務局長の山田氏をお招きして、“話を聞くことの大切さを学ぶ”をテーマにお話ししてもらいました。参加者からも好評で、多くの学びや気づきを得ることができました。



講演会 いなべふくし塾～共に生き、共に育む～

●開催時期:令和5年3月

長井氏(HUGKUMI)をお招きして、“多様性を受け入れる、仲間づくりが未来を変える” “つながるからこそ見える新しい未来”をテーマにお話しいただき、参加者同士の学ぶ機会となりました。



ボランティア活動保険について、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い保険金支払いの対象外となります。また、随時、ボランティア相談を受け付けております。「これから始めてみよう!」、「活動の幅を広げてみよう!」等と思われる方はご連絡ください。活動情報や助成金等の情報を適時収集しておりますので、ご希望に合わせてご紹介できればと思います。

※裏面もあります!ご覧ください。



定例会

災害ボランティアコーディネーター定例会

●開催時期: 奇数月(年6回)

平時より災害に備えた情報の共有や交換を定期的に行いました。

臨機応変に対応できるよう、災害ボランティアセンターで活動する内容の模擬訓練等を行い、有事に備えています。



★災害ボランティアセンターとは…

市内で大規模災害が発生した場合に立ち上げられます。災害現場で活動される災害ボランティアを迎え入れ、被災された方との橋渡しをお手伝いします。

定例会

いなべ市ボランティア連絡協議会

●開催時期: 毎月1回(第4火曜日)

ボランティア相互の連携・連絡、交流や活動の輪を広げていくため、毎月集まりを開催しています。

他市町のボランティア活動者と意見や情報交換する機会を設けたり、清掃活動等を通じて、ボランティア活動の一步として、地域の方々と取り組みました。



～数字から見る活動～

ボランティア登録数 団体…95団体(1,839名)、個人…14名 合計 1,853名
<主な活動分野> 児童 15団体、高齢 24団体、障がい 11団体、地域づくり 45団体
(令和5年3月31日現在)

令和5年度の行事予定

・定例会は予定通り、開催しております。

< 予 定 >

7月: ボランティア体験

8月: 物価高騰対策応援隊(フードパントリー) ※10月、12月も実施

< 時期検討中 >

ボランティア活動者交流会、話し相手ボランティア養成講座

災害ボランティア養成講座等

適宜、社協だより/ホームページ等で詳細のご案内をいたしますので、ご確認の上、ぜひご参加ください!!

ボランティア活動の紹介

○ボランティアは…

『あなたのできることを、身近なところ』で活かし、地域や他者とつながって活動することです。

あなたの思いや行動が、人を支え、住みよいまちづくりにつながります!!

市内では様々なボランティア活動が実施されています。オレンジ工房あげき2階にて、活動紹介情報の掲示をしております。また、右記のQRコードより、市内ボランティア活動団体の名称と活動内容をご覧いただけます。ぜひご確認ください。



編集・発行【いなべ市ボランティアセンター・ボランティア連絡協議会事務局】
〒511-0428 いなべ市北勢町阿下喜 2624-2(オレンジ工房あげき2階)
いなべ市社会福祉協議会 地域福祉課
電話:0594-41-2945 メール:chiiki@inabewel.or.jp